

# あさか外来通信

H30.8月号

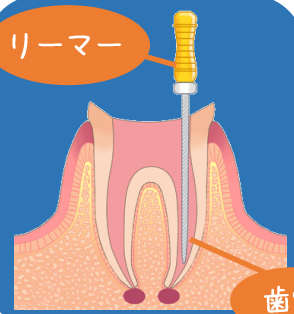


当院の  
根管治療



SUMMER

リーマー



歯髄

神経(歯髄)まで達した虫歯は、根っこの治療(根管治療)が必要となります。「リーマー」や「ファイル」と呼ばれる細い器具や、消毒液を使用して、根っこの中をキレイにしていきます。ただ、根っこの中は肉眼で見ることが出来ません。その為、根管治療は歯科治療の中でも難しく、治療の受け方によって、成功率(再発しない確率)が大きく変わってくるといわれています。

## ラバーダム防湿法

ラバーダムとは、治療する歯の周りにかける、ゴム製のシートのことをいいます。ラバーダムを使用すると…

唾液の混入による細菌感染を防げる

殺菌力の強い薬を使うことが出来る

お薬や器具の誤飲を防ぐことが出来る

などのメリットがあります。

ラバーダムを使用すると、お口の中で小さな手術室を作ることが出来ます。治療中の歯と出来る限り無菌状態に近づけることで、治療の成功率を上昇させることが出来ます。



## マイクروسコープ(顕微鏡)

マイクروسコープとは、治療部位を高倍率で拡大することが出来る、歯科用の顕微鏡のことをいいます。マイクروسコープを使用すると…

根っこの中を確認しながら、治療が出来る

歯を削る量が、最小限に抑えられる

より正確に、お薬を詰めることが出来る

などのメリットがあります。

マイクروسコープを使用すると、治療の精度が各段に向上し、歯の寿命を延ばすことに繋がります。

## ウェーブ・ワン WAVE・ONE (ニッケルチタンファイル)

WAVE・ONEとは、通常、手用の器具(リーマーやファイル)で行う根っこの中の形成を、電動で行うことが出来る器械のことをいいます。WAVE・ONEを使用すると…

治療の時間・回数を短縮することが出来る

柔軟性があり、複雑(曲がっている等)な根っこの中の治療にも対応出来る

などのメリットがあります。

WAVE・ONEを使用すると、治療の負担を減らしたり、安全性を高めることが出来ます。

過去の外来通信・医院についてはこちら

